

歯科診療と一緒に

骨粗しょう症リスク

を早期チェック



## 未来の私のために、今できること

日本人女性の平均寿命は87歳ですが、健康寿命はおよそ75歳、  
そして、骨密度は閉経期を過ぎる50歳前後から急速に低下と言われています。  
健康寿命を少しでも長くするために、骨粗しょう症リスクの早期チェックが重要です。  
約1000万人と言われる自覚症状が少ない潜在患者は、常に骨折のリスクを抱えています。  
この骨粗しょう症に早く気づくために、歯科医院がお手伝いできることがあります。

あなたの健康のために、それぞれの専門医が医療連携します。

医療連携



歯科医院は、  
骨粗しょう症発見の玄関口です。

歯科のレントゲン画像をもとに、骨粗しょう症のリスクを予備判定。予備判定でリスクがあると判断された場合、患者さんのご希望に応じて、連携先医療機関に情報提供を行い、歯科と医科の医療連携を行います。

当医院は、健康寿命を延ばすために、骨粗しょう症リスクの早期チェックのお手伝いをしています。

